



2022年10月31日

各 位

会社名 株式会社ハチバン
代表者名 代表取締役社長 長丸昌功
(コード番号: 9950 東証スタンダード)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 舟山忠彦
(TEL 076-292-0888)

2023年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異および 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月2日に公表いたしました2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、2023年3月期第2四半期累計期間の個別業績と前期実績値の差異について、併せてお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異 (2022年3月21日～2022年9月20日)

	営業収益	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,750	3,420	65	75	55	18.82
今回実績 (B)	3,563	3,223	118	168	132	45.26
増減額 (B-A)	△187	△197	53	93	77	
増減率 (%)	△5.0%	△5.8%	81.5%	124.0%	140.0%	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期第2四半期)	2,860	2,620	△225	△44	△66	△22.88

2. 2023年3月期第2四半期累計期間の個別業績と前期実績値との差異 (2022年3月21日～2022年9月20日)

	営業収益	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	2,673	2,433	△231	△58	△74	△25.50
今期実績 (B)	3,291	2,951	103	143	113	38.65
増減額 (B-A)	617	517	335	201	187	
増減率 (%)	23.1%	21.3%	—	—	—	

3. 差異の理由

2023年3月期の期初においては、3回目のワクチン接種が実施され行動制限の緩和により徐々に回復に向かうと予想しておりましたが、7月頃からの感染拡大の第7波により、8月には過去最多の新規感染者数となったことで繁忙期の来店客数は想定より下回りました。当第2四半期では、地域に根差した小型店等の新規出店を予定しておりましたが、このような状況の中、出店時期を下期以降に変更したことや各種費用の支出抑制等の効果により営業利益は118百万円となりました。

これに加え、受取配当金15百万円や為替差益13百万円等を営業外収入に計上したことで、経常利益は168百万円と予想を大きく上回りました。また、閉店店舗の原状回復費用13百万円を特別損失に計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は132百万円となりました。

第3四半期以降は、全国旅行支援等をきっかけとした消費者マインドの向上による来店客数増加が期待できる一方、新規出店に係る費用の計上、原材料価格の高騰、光熱費・物流費等各種経費の上昇、地政学上のリスクや新型コロナウイルス感染症の急激な感染再拡大の可能性など極めて不透明な状況が続いております。これらにより、2023年3月期通期連結業績の修正は行いませんが、今後の業績の動向により、通期業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想については、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上